

赤阪 清隆（あかさか・きよたか）

公益財団法人 フォーリン・プレスセンター理事長、元国連事務次長

1948年大阪府生まれ。京都大学法学部、英国ケンブリッジ大学経済学部卒。1971年に外務省に入省。入省後は国際機関での勤務が長く、GATT(WTOの前身)事務局、世界保健機関(WHO)事務局に勤務。1997年に外務省国際協力部参事官(のちに審議官)に任命され、地球温暖化防止のための京都議定書の交渉にあたる。2000年に国連日本政府代表部大使を務める。2003年に経済協力開発機構(OECD)事務次長に就任。2007年4月から2012年3月まで国連広報担当事務次長(広報局長)として国連の広報強化に努めた。2012年8月より現職。近著に、「国際機関で見た「世界のエリート」の正体」(中公新書ラクレ)、「世界のエリートは人前で話す力をどう身につけるか」(河出書房新社)がある。